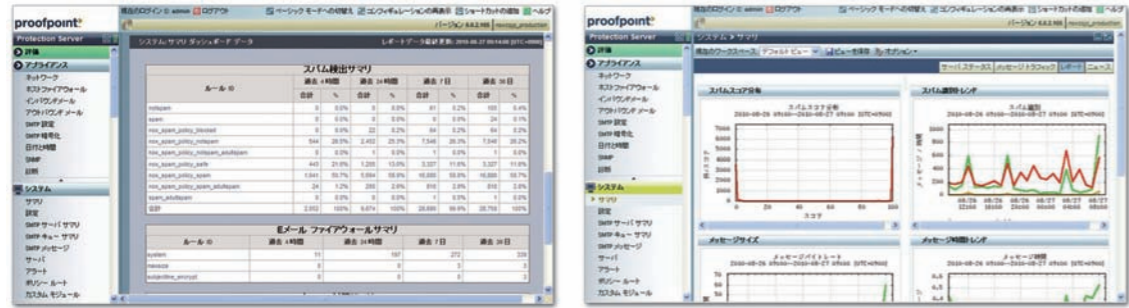


■ 効率的な運用を可能にする多彩なレポート機能

直感的なGUIで容易な運用を可能にします。



■ 主な仕様

Proofpoint アプライアンス モデル

	P350	P650	P850	P850M
シャーシ	1U	1U	1U	1U
プロセッサ*1	1x Intel Xeon Quad Core	1x Intel Xeon Quad Core	2x Intel Xeon Quad Core	2x Intel Xeon Quad Core
メモリ	4GB	6GB	12GB	24GB
ディスク	2x 160GB SATA 7200 rpm, RAID1	2x 300GB SAS 10k rpm, RAID1	2x 300GB SAS 10k rpm, RAID1	6x 300GB SA 15k rpm, RAID10
ネットワーク	2x Gigabit BaseT	2x Gigabit BaseT	2x Gigabit BaseT	2x Gigabit BaseT
パワーサプライ*2	1 @ 345W	2 @ 670W	2 @ 670W	2 @ 750W
スループット*3(平均)	60,000通/h	160,000通/h*4	160,000通/h	260,000通/h

仮想アプライアンス動作環境

	Proofpoint Messaging Security Gateway™ Virtual Edition
プロセッサ	CPUx2
メモリ	4GB以上(推奨)
HDD	80GB以上(推奨)
OS	VMware Server 1.0.5および2.0.0 (ラボ、評価環境用) VMware ESX Server/ESXi3.5および4.0

*1 各モデルのプロセッサスペックは開示していません。 *2 消費電力は最大値を表しています。 *3 記載のスループットは推定値です。ご使用になる機能によって値が変わる場合があります。
*4 Agent専用機の場合。

Electronic Mail Security Solution

proofpoint



スパム対策から誤送信まで、セキュアなメール環境で情報を守る

発売元

NOX ノックス株式会社
www.nox.co.jp

本社 〒152-0023 東京都目黒区八雲2-23-13 Tel. 03-5731-5551 Fax. 03-5731-5552
西日本支社 〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1-17-5 Tel. 06-4809-5544 Fax. 06-4809-5547

- 本製品に関するお問い合わせ: 営業部
- 各製品名は、各社の商標または登録商標です。
- メールでのお問い合わせ: proof@nox.co.jp

お問い合わせ先

多彩な機能と細かなポリシー設定が可能なProofpointなら、従来のスパム対策に加え、誤送信などヒューマンエラーによる情報漏えいも防止します。

電子メールは、今や企業活動に欠かせないツールです。様々な情報が電子データ化され、それらの多くはメールによってより早く、より確実に伝達されます。メールシステムのダウンは業務に大きな影響を与えるだけでなく、企業・組織としてシステム管理ができていないという「情報管理」に対する姿勢を問われることにもなりかねません。そのため、多くの企業・組織がより安定したメールシステムを構築するだけでなく、安全に運用するために「メールセキュリティソリューション」を導入しています。

Proofpointはメールセキュリティのトップベンダーとしてお客様のニーズに合わせた、有効なソリューションを提供します。

主な特長

- 1 メールインバウンド・アウトバウンドのセキュリティを1つのソリューションで実現できます。
- 2 必要な機能を、必要なユーザー数で利用することができます。
- 3 特定の宛先・送信元を指定してポリシーを作成することで、より効率的に各機能を利用できます。
- 4 アプライアンス・ソフトウェア・SaaSから環境にあった提供形態を選択できます。
- 5 管理画面は日本語で分かりやすく、各種レポートも充実しています。



インバウンドセキュリティ

スパムメールやウィルスメールは手段を変えながら増え続けメールサーバや受信者の負担を大きくしています。

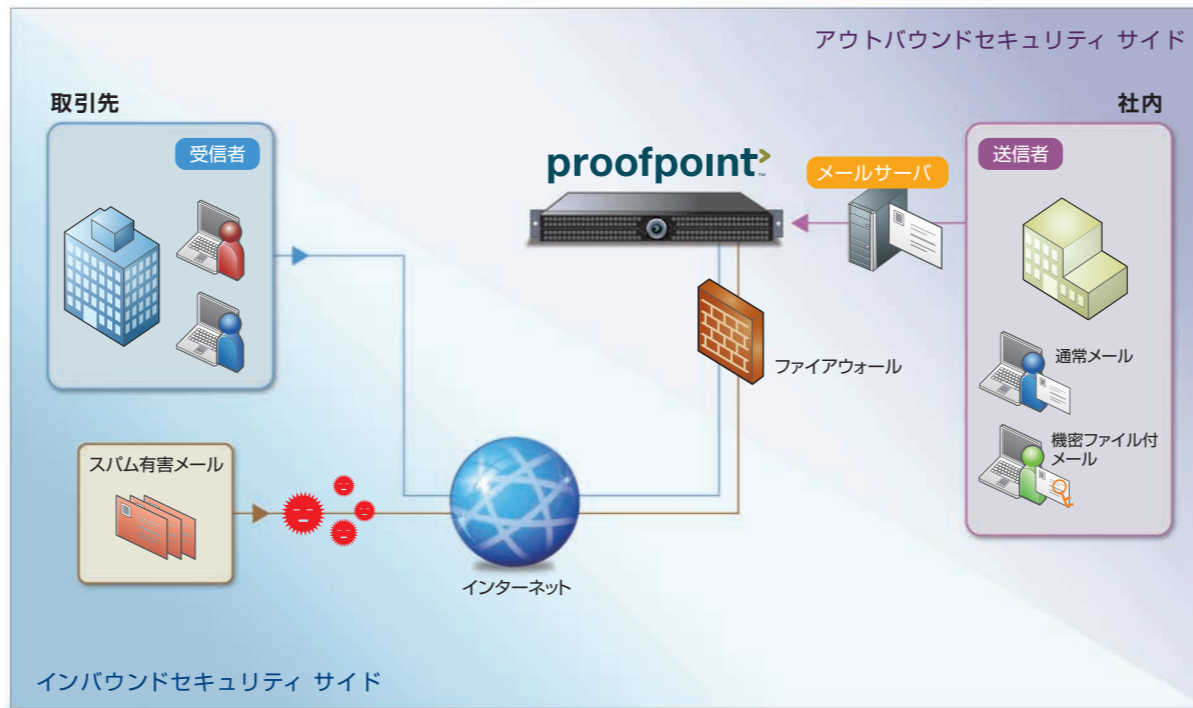
Proofpointでは最新の技術により、高い精度でスパムやウィルスを検知し、ブロックします。

- ◎ **ダイナミックレピュテーション** (Proofpoint Dynamic Reputation)
ローカルで予測的な挙動データとグローバルな観点のレピュテーションの組み合わせにより、悪意のあるIPアドレスからの接続を拒否する、Proofpoint独自の電子メールレピュテーションサービスです。
- ◎ **スパム対策** (Proofpoint MLXテクノロジー)
ヒューリスティクスやベイジアン分析など従来の技術に加えて、最新のマシンラーニングアルゴリズム(ゲノム配列分析で用いられているもの)を採用。何百万ものメッセージを分析し、悪意のあるスパムメールを排除します。
- ◎ **ウィルス/ゼロアワーウィルス対策**
メールを介したウィルス・ワーム・トロイの木馬などへの感染、ネットワークへの拡散といった脅威からユーザーを保護。McAfee社もしくはF-Secure社のアンチウィルスライセンスを追加することができます。
- ◎ **エンドユーザーダイジェスト**
解析結果だけではスパムと判断できないメールに関しては、一時的に隔離し各ユーザーに判断を仰ぐことができます。隔離されたメールはリスト化され、スパム検疫通知メールとして各ユーザーに定期的に配信されます。ユーザーがそこにある差出人や件名を見てスパムかどうかの判断を行うことで、管理者だけでなくユーザー自身の手によるチューニングを行うことができます。



エンドユーザーダイジェスト 画面イメージ

Proofpoint 利用イメージ



多彩な提供形態の中からお客様のニーズ、環境に合わせてお選びいただけます。

- SaaS/クラウド**
ユーザー数に合わせて、メールセキュリティ機能を提供できるクラウドベースのサービス。ハードウェア導入コスト、運用・管理の手間が不要です。
- アプライアンス**
メールの流量やユーザー規模に合わせてハードウェアを選択し、必要な機能のユーザーライセンスを購入します。冗長構成も可能です。
- 仮想アプライアンス**
VMware上で稼働します。ネットワーク資源を有効活用することが可能です。

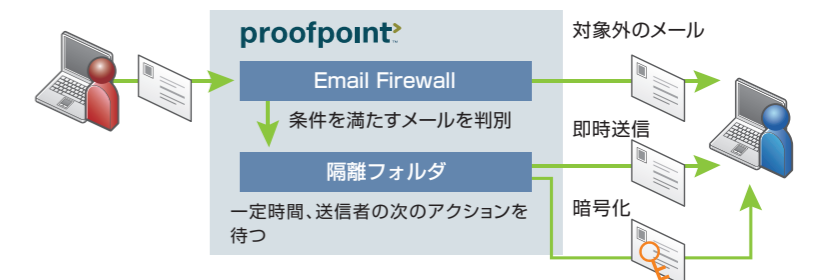
アウトバウンドセキュリティ

「うっかり」で発生してしまうメールの誤送信を防ぎ、重要なメールをよりセキュアに送ることができます。

Proofpointで誤送信メールを防ぐには2種類の方法があります。

- ◎ **一時保留**
「社外へ出ていく前」にもう一度確認する
- ◎ **暗号化**
「相手に届いた後」でも閲覧を制限する

◎ メールの一時保留



送信ボタンを押した瞬間に気付くことが多い誤送信メール。Proofpointでは一時的にメールを保留することができるため、送信者は確認した上で、「送信」「削除」「暗号化して送信」という選択が可能です。保留するメールについても事前に条件を指定することができるので、企業ポリシーに合わせて柔軟に設定することができます。

◎ メールの暗号化・送信後の閲覧制限



既に送ってしまったメールでも、復号化のための鍵の有効期間設定や鍵の削除を行うことで受信者の閲覧を制限することができます。また、メールそのもの(添付ファイルを含む)を暗号化することで、パスワード付Zipでファイルを送るよりはるかに高いセキュリティレベルを維持することが可能です。